

大英博物館 特別展「Samurai」にて KANSAI YAMAMOTOの衣装作品が展示



現在、大英博物館（ロンドン）で開催されている特別展「Samurai」にて、KANSAI YAMAMOTOの衣装作品が展示されています。

本展は、日本を象徴する存在である「侍」の歴史とイメージを、中世の戦から現代のポップカルチャーに至るまで、約1000年の時間軸で紐解く大規模な展覧会です。勇敢さ、名誉、そして自己犠牲。私たちが思い描く侍像の多くは、長い歴史の中で形づくられてきた「神話」でもあります。

本展では、日本で武士階級が台頭した中世から、平和の時代に学問や芸術の担い手となった侍たちの姿、さらに近代以降に「武士道」という精神文化として再解釈され、世界へ広がっていった侍のイメージまでが紹介されています。鎧や刀剣といった歴史的遺物に加え、現代のファッションや映画、ゲームなどに受け継がれる侍の精神にも光が当てられ、侍という存在がどのように世界的な文化的アイコンとなったのかをご覧ください。

その文脈の中で、日本の美意識を表現し続けてきたKANSAI YAMAMOTOの衣装作品も展示されています。同作は、2010年に山本寛斎が監督総指揮を務めた舞台『KANSAI SUPER SHOW 七人の侍』（東京）のために制作されたものです。

インド、チベット、ブータン、インドネシアの島々、さらにはロンドンやパリの蚤の市など、寛斎自身が数十年にわたる旅の中で収集してきた多彩なテキスタイルや装飾品がふんだんに用いられています。舞台上に登場した侍の衣装は独創性に富み、山本寛斎が生涯を通して表現してきた、日本の戦国時代に生まれた美意識「娑婆羅」を体現するものです。

侍の精神と現代の創造性が交差するこの特別展は、日本文化が世界に与え続けている影響をあらためて感じさせてくれます。

ロンドンを訪れる機会がありましたら、ぜひご覧ください。



© The Trustees of the British Museum



© The Trustees of the British Museum



© The Trustees of the British Museum



© KANSAI YAMAMOTO © HIROSHI MANAKA
Dancer, Choreographer, Director: KAJI MORIYAMA

「Samurai」展

- 開期** 2026年2月3日（火）- 2026年5月4日（月・祝）
- 会場** 大英博物館 セインズベリー展示ギャラリー（ルーム30）
- 住所** グレート・ラッセル St. ロンドン WC1B 3DG, UK
- 公式サイト** <https://www.britishmuseum.org/exhibitions/samurai>